

投稿規定・執筆要綱

「日本フォーミュラリ学会誌 (Journal of Japanese Society of Formulary)」の投稿原稿は、フォーミュラリに関する内容およびこれらに関連する領域の投稿論文で、他の雑誌等に未発表であり、また、投稿中でないものに限る。(学会発表は可。)

1.論文の種類

本誌では、以下の種類の論文を掲載する。

- (1) 原著：フォーミュラリに関連する研究で、十分な独創性や新規性を有し、科学的に価値ある事実あるいは結論を含むもの。論文の長さは、和文論文は 18,000 字以内、英語論文は 5,000 語以内とし、図・表・写真の点数は合計 8 点以内とし、通常の図・表・写真は 1 点につき 400 字として換算する。
- (2) 資料：フォーミュラリに関連する活動で、一定の成果を挙げ、学会員が共有する価値のあるもの。論文の長さは、原著と同様とする
- (3) 総説：フォーミュラリに関連する事項についての総括あるいは包括的な解説を内容とするもの。長さは刷り上がり 15 頁以内（文字換算で和文論文は 25,000 字以内、英語論文は 7,500 語以内）を目安とし、文字と図・表・写真の配分は問わない
- (4) 依頼原稿：フォーミュラリに関連する有用な報告および活動について掲載するもので、編集委員会からの依頼とする。

2.投稿者

本誌への投稿論文の筆頭著者は本学会会員に限る。非会員は投稿時に入会手続きを行うこと。ただし、本学会会員以外の共著者を含むことは差し支えない。なお、論文投稿に際して、指定した「投稿フォーム(様式1)」に共著者および連絡先著者(Corresponding author)の連絡先情報を記載し、併せて提出すること。

3.論文の採否

依頼原稿を除き、投稿論文の採否は編集委員会で以下のプロセスを経て決定する。

- 1) 査読者の選定は、編集委員会が行う。
- 2) 原稿は、複数の査読者および編集委員会による審査の上、掲載の採否を決定する。掲載にあたっては原稿の一部修正を求めることがある。修正を求められた原稿はできるだけ速やかに再投稿すること。掲載は、採択順を原則とするが、編集の都合等により変更となることもある。
- 3) 編集委員会が修正を求めた原稿は、通知日から 3 ヶ月以内に限って再提出を受付ける。3 ヶ月を経過しても連絡がない場合には、投稿取り下げとみなす。ただし、正当な理由がある場合はこの限りではない。
- 4) 投稿論文の採択日は、編集委員会の審議後、最終的に当誌への掲載を許可された日付とする。
- 5) 投稿論文の内容に盗用、捏造、二重投稿が認められた場合は、審査を行わない。例え採択後であっても、上記が確認された論文は採択を取り消し、掲載論文の取り下げ等の対応を図る。

4.論文の著作権

掲載論文の著作権は、日本フォーミュラリ学会に帰属する。著作権の譲渡に当たって著者全員の署名を必要とするため、「著者および共著者の同意書（様式2）」に署名して、投稿時に提出すること。

5.倫理的配慮

論文執筆にあたっては、倫理的側面と個人情報・プライバシーの保護に十分配慮すること。研究についてはヘルシンキ宣言および文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」などの該当する倫理指針や法規に則り、必要な場合には事前に自施設の倫理審査委員会などの承認を得て、その旨を明記すること。

6.利益相反（conflict of interest : COI）

日本フォーミュラリ学会の COI 管理ガイドラインに則り、著者全員について、投稿時点の前の年から過去 3 年間および受理時点までの期間を対象に、当該論文の内容と関連する企業、団体等との COI の有無について、論文中に記載するとともに、「日本フォーミュラリ学会誌：自己申告によるCOI 報告書」（様式 4 ※下記添付）に記載し、論文受理時に提出すること。

日本フォーミュラリ学会利益相反（COI）：<https://formulary.or.jp/about/coi/>

7.執筆要綱

- 1) 和文または英文とする。
- 2) 投稿時には、「論文投稿チェックリスト（様式3）」に沿って不備がないか確認すること。
- 3) 投稿原稿には、以下の①から④の順に揃えて投稿すること
 - ①表紙（論文の種類、和文タイトル、所属、著者名（フリガナ）、英文タイトル、英文著者名、英文所属、Corresponding author の連絡先（氏名、住所、E-mail address）を記載すること。
 - ②和文抄録（400 字以内）・和文キーワード（原則、5 ワード以内）、英文抄録（250 語句以内）・英文キーワード（原則、5 ワード以内）
 - ③本文（原則、「背景・目的」、「方法」、「結果」、「考察」、「結論」、「謝辞」、「COI」、「文献」「図・表・写真のタイトル」の構成）。
ただし、「総説」「資料」「依頼原稿」の構成形式はこの限りでない。
 - ④図・写真・表は白黒でもカラーでも可。1 頁に 1 点の図・表・写真として作成し、本文中に挿入箇所を提示すること。また、図・写真は下、表は上にタイトルを付記すること。
- 4) 論文に含まれるすべての図・表・写真について、必要に応じて論文掲載許可を得ること。
- 5) 英文投稿、英文抄録については投稿前にネイティブスピーカーによる校閲を受けること。
- 6) 数字はアラビア数字を用い、度量衡の単位を表す記号は JIS 制定のものを用いること。
- 7) 引用・参考文献は、引用・参考箇所の後に、1)、2) のように番号を付け、論文末尾の引用・参考文献リストの番号と対応させること。要約せずに引用する場合には、引用箇所を「・・・」内に示し、「・・・」¹⁾と引用箇所のすぐ後に文献番号を付けること。

8) 引用・参考文献リスト

①著者が4名以上の場合は3名のみ記載し、著者名の後に、和文文献は「，他」，欧文文献は「，et al.」と記載すること

②雑誌

著者名：論文題名．雑誌名．西暦年号；巻：頁（最初－最終）．

＊）“Epub ahead of print”として、オンラインで発表されている文献は、DOI（Digital Object Identifier）を併記すること．ただし、巻・頁が決定している場合は、雑誌として記載すること。DOIがない場合は、文献の URL とアクセス日を記載すること。

③単行本

a.編者無の場合

著者名：書名（版），発行所，頁，発行年（西暦）．

b.編者有の場合

著者名：表題名，編者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦）．

④ Web サイト

著者名．“Web ページのタイトル”．Web サイトの名称．更新日付． URL，アクセス日

8. 投稿原稿の送付先・問い合わせ先

原稿は学会事務局宛に、E メールにて送付する。原稿には「投稿フォーム(様式1)※下記添付」「著者および共著者の同意書（様式2，原本をPDFファイルにしたもの）」、「論文投稿チェックリスト（様式3）」を添付すること。投稿原稿は、①本文・図表の説明はWordファイル、②図表はWordファイル、ExcelファイルまたはPowerpointファイル、③写真画像はJPEG形式、GIF形式またはBMP形式とする。ファイルにはパスワードをかけ、パスワードは別メールで事務局に連絡すること。

送付先 E メール：jimukyoku@formulary.or.jp

担当：投稿原稿 受付係

電話番号：03-6905-7661

様式 1 日本フォーミュラリ学会誌：投稿フォーム

投稿論文の 種類	原著・総説 資料・依頼原稿	* 受付番号	* 受付日	* 採択日
題名 (和文)				
題名 (英文)				
原稿枚数	本文： 字 図表： 枚 写真 モノクロ 枚 カラー 枚			
著者名	所属施設・部署			

Corresponding author 連絡先住所 所属機関 氏名・E-mail TEL・FAX	
--	--

様式2 日本フォーミュラリ学会誌：著者および共著者の同意書

著者全員が、①この論文が他の雑誌等に未発表であり、投稿中でないことを確認しており、②この論文の著作権（抄録あるいは本文を、本学会のホームページならびに本学会が契約したホームページへ転載する権利、複製権、翻訳権、翻案権、引用権等すべての権利）が日本フォーミュラリ学会に帰属することを許諾する。

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

（年月日）（署名）

様式3 日本フォーミュラリ学会誌：論文投稿チェックリスト

執筆要領に則って原稿の内容・書式を確認し、投稿時に提出してください

1. 字数	<input type="checkbox"/> 規定された字数内である
2. 表紙	<input type="checkbox"/> 論文の種類、和文タイトル、所属、著者名（フリガナ）、英文タイトル、英文著者名、英文所属、Corresponding author の連絡先（氏名、住所、E-mail address）が記載されている
3. 要約	<input type="checkbox"/> 和文抄録は 400 字以内、英文抄録は 250 語句以内である。 <input type="checkbox"/> 和文キーワード（原則、5ワード以内）、英文キーワード（原則、5ワード以内）を付している
4. 図表	<input type="checkbox"/> 用紙 1 枚に、1 図・表・写真が描かれている <input type="checkbox"/> 図・表は下、表は上にタイトルを付している
5. 文献	<input type="checkbox"/> 引用・参考文献は、本文中に順番に沿って番号を付している <input type="checkbox"/> 引用・参考文献の記載は、投稿規定に則っている
6. 研究倫理 委員会の承認	<input type="checkbox"/> 研究倫理委員会の承認を得ている。 <input type="checkbox"/> 研究倫理委員会の承認を得ていない。 (得ていない理由)
7. 投稿資格	<input type="checkbox"/> 筆頭著者は、会員である。 (会員番号)
8. 英文校閲	<input type="checkbox"/> 英文は事前にネイティブチェックを受けている

様式4 日本フォーミュラリ学会誌:自己申告によるCOI報告書

著者名: _____

論文題名: _____

(著者全員について、投稿時点の前の年から過去 3 年間および出版受理時点までの期間を対象に、
発表内容に関係する企業・組織または団体との COI 状態を著者ごとに自己申告記載)

項目	該当の状況	有であれば、著者名:企業名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間 100 万円以上	有 ・ 無	
② 株式の利益 1つの企業から年間 100 万円以上、あるいは当該株式の 5%以上保有	有 ・ 無	
③ 特許使用料 1つにつき年間 100 万円以上	有 ・ 無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上	有 ・ 無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有 ・ 無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体から、医学系研究(共同研究、受託研究、治験など)に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた 100 万円以上のものを記載	有 ・ 無	
⑦ 奨学(奨励)寄附金などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局(講座、分野あるいは研究室など)に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた 100 万円以上のものを記載	有 ・ 無	
⑧企業などが提供する寄附講座 実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた 100 万円以上のものを記載	有 ・ 無	
⑨旅費, 贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間 5 万円以上	有 ・ 無	

(本 COI 申告書は論文掲載後所定の期間保管されます)

(申告日) 年 月 日

Corresponding author (署名) _____ (印)